

## 令和 4 年度 自主企画事業 申請書

申請区分	※いずれかに○ 単年度(1か年/10万円) ・ 2年度(2か年/20万円)
------	---------------------------------------

## ◆団体の概況

団体名		代表者名		印	
連絡先 (担当者： )	〒	電話			
		FAX			
		Email			
設立年月日		会員数		職員数	
活動内容					
過去の実績					

## ◆助成を受けたい事業の計画

事業名							
実施予定期間	令和	年	月	～ 令和	年	月	(期間： 年 ヶ月)
目的							
事業内容							
期待される効果							
将来の計画							

### 令和 4 年度 自主企画事業 申請書

申請区分	※いずれかに○ 単年度(1カ年/10万円) ・ <b>2年度(2か年/20万円)</b>
------	--

◆団体の概況 ※団体名等の名称、住所、代表者名、電話番号を記載。（団体名称は省略しない）

団体名	○○○○○○○○○	代表者名	北海 太郎 (印)
連絡先	〒○○○-○○○○ ○○市○○区北○○条○○丁目 (担当者：北海花子)	電話	(○○○) ○○○-○○○○
		FAX	(○○○) ○○○-○○○○
		Email	○○○.○○@○○○.or.jp

設立年月日	○○年○月○○日	会員数	○○人	職員数	○○人
活動内容	地域における高齢者の生きがいと健康づくりのため、○○、○○が中心となり、健康の保持・増進と生きがい意識の高揚を図るため○○○○○を設立。設立後は、次の活動を行う予定である。 1.○○セミナー開催、2.○○広報誌の発行、3.○○に関する育成・研修 ※事業実施に至った団体等が今後目指す活動内容を具体的に記載				
過去の実績	それぞれの地域において、生きがいと健康づくりのために活動していた者が、より効果的な活動を目指して集まり、○○○○○を目的とする「○○○○○事業」を実施することとなった。 ※事業実施に至った団体等が今後目指す活動内容を具体的に記載				

◆助成を受けたい事業の計画 ※具体的な実施予定期間と実施月数を記載（2年助成は実施年も記載）

事業名	○○○○○○○○○事業 ※「自主企画事業 申請書」に記載した事業名
実施予定期間	令和 4 年 ○ 月 ～ 令和 6 年 3 月 （期間：1 年 ○ ヶ月）
目的	※自主企画事業を実施する際の事業目的を具体的に記載
事業内容	※自主企画事業を実施する際の事業内容を具体的に記載
期待される効果	※自主企画事業を実施することにより期待される効果や地域への波及効果などを具体的に記載
将来の計画	※自主企画事業の活動を踏まえた上で、当該事業の成果を支援期間終了後、どのように活用し、発展させ、普及させていくのか、実施内容や実施方法を具体的に記載

## 自主企画事業 申請事業予算書 【初年度】

注1 初年度は、【初年度】及び【最終年度】の2か年分を提出すること。

注2 2年目は、【最終年度】のみ提出すること。

## 1 収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
助成金		
合 計		

※道社協成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、  
内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

## 2 支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	左のうち 「助成金」対象額	備 考
職員給与費		対象外	
諸謝金			
旅費			
消耗品費			
会議費			
印刷製本費			
備品購入費		対象外	
通信運搬費			
手数料			
保険料			
賃借料			
その他		対象外	
予備費		対象外	
合 計	0	0	

※支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること

自主企画事業 申請事業予算書 【初年度】

注1 初年度は、【初年度】及び【最終年度】の2か年分を提出すること。

注2 2年目は、【最終年度】のみ提出すること。

1 収入の部 ※1年目に要望する「助成金」と自主財源の初年度分(1年目)を記載 (単位:円)

項目	金額	備考
助成金	100,000	北海道社会福祉協議会
会費	60,000	20名×3,000円 ※会費の単価、会員の人数等を具体的に記載
合計	160,000	

※道社協助成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

※総額の内、助成金を充当して支出する金額を記載

2 支出の部 ※「収入の部」と「支出の部」の総額は一致すること。(単位:円)

項目	金額	左のうち 「助成金」対象額	備考
職員給与費	0	対象外	
諸謝金	20,000	20,000	講師謝金
旅費	1,000	1,000	講師旅費
消耗品費	50,000	35,000	事務用品(コピー用紙、ペン)
会議費	10,000	0	事務局打合せ会議
印刷製本費	20,000	20,000	資料印刷代
備品購入費	0	対象外	
通信運搬費	5,000	5,000	郵送料、宅急便使用料
手数料	1,000	1,000	振込手数料
保険料	3,000	3,000	傷害保険料
賃借料	50,000	15,000	会場使用料、コピー代
その他	0	対象外	
予備費	0	対象外	
合計	160,000	100,000	

支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること

※1 初年度は【初年度】(表面)及び【最終年度】(裏面)の両面を記載

※2 2年目は、【最終年度】(裏面)のみ記載

## 自主企画事業 申請事業予算書 【最終年度】

注1 初年度は、【初年度】及び【最終年度】の2か年分を提出すること。

注2 2年目は、【最終年度】のみ提出すること。

## 1 収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
助成金		
合 計		

※道社協助成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、  
内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

## 2 支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	左のうち 「助成金」対象額	備 考
職員給与費		対象外	
諸謝金			
旅費			
消耗品費			
会議費			
印刷製本費			
備品購入費		対象外	
通信運搬費			
手数料			
保険料			
賃借料			
その他		対象外	
予備費		対象外	
合 計	0	0	

※支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること

自主企画事業 申請事業予算書 【最終年度】

注1 初年度は、【初年度】及び【最終年度】の2か年分を提出すること。

注2 2年目は、【最終年度】のみ提出すること。

1 収入の部 ※2年目に要望する「助成金」と自主財源の最終年度分(2年目)を記載 (単位:円)

項目	金額	備考
助成金	100,000	北海道社会福祉協議会
会費	60,000	20名×3,000円
		※会費の単価、会員の人数等を具体的に記載
合計	160,000	

※道社協助成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

※総額の内、助成金を充当して支出する金額を記載

2 支出の部 ※「収入の部」と「支出の部」の総額は一致すること。(単位:円)

項目	金額	左のうち 「助成金」対象額	備考
職員給与費	0	対象外	
諸謝金	20,000	20,000	講師謝金
旅費	1,000	1,000	講師旅費
消耗品費	50,000	35,000	事務用品(コピー用紙、ペン)
会議費	10,000	0	事務局打合せ会議
印刷製本費	20,000	20,000	資料印刷代
備品購入費	0	対象外	
通信運搬費	5,000	5,000	郵送料、宅急便使用料
手数料	1,000	1,000	振込手数料
保険料	3,000	3,000	傷害保険料
賃借料	50,000	15,000	会場使用料、コピー代
その他	0	対象外	
予備費	0	対象外	
合計	160,000	100,000	

※支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること

## 自主企画事業 申請事業予算書 【単年度】

## 1 収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
助成金		
合 計		

※道社協助成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、  
内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

## 2 支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	左のうち 「助成金」対象額	備 考
職員給与費		対象外	
諸謝金			
旅費			
消耗品費			
会議費			
印刷製本費			
備品購入費		対象外	
通信運搬費			
手数料			
保険料			
賃借料			
その他		対象外	
予備費		対象外	
合 計	0	0	

※支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること

## 自主企画事業 申請事業予算書 【単年度】

## 1 収入の部 ※要望する「助成金」と自主財源を記載 (単位：円)

項目	金額	備考
助成金	100,000	北海道社会福祉協議会
会費	60,000	20名×3,000円
		※会費の単価、会員の人数等を具体的に記載
合計	160,000	

※道社協助成金以外の収入(会費/自主財源、寄付金等)がある場合はその額を記入し、内容について「備考」欄へ記載すること

※会費の単価、人数など「備考」欄に具体的に記載すること

※総額の内、助成金を充当して支出する金額を記載

## 2 支出の部 ※「収入の部」と「支出の部」の総額は一致すること。(単位：円)

項目	金額	左のうち 「助成金」対象額	備考
職員給与費	0	対象外	
諸謝金	20,000	20,000	講師謝金
旅費	1,000	1,000	講師旅費
消耗品費	50,000	35,000	事務用品(コピー用紙、ペン)
会議費	10,000	0	事務局打合せ会議
印刷製本費	20,000	20,000	資料印刷代
備品購入費	0	対象外	
通信運搬費	5,000	5,000	郵送料、宅急便使用料
手数料	1,000	1,000	振込手数料
保険料	3,000	3,000	傷害保険料
賃借料	50,000	15,000	会場使用料、コピー代
その他	0	対象外	
予備費	0	対象外	
合計	160,000	100,000	

支出する金額の具体的な内訳や内容を「備考」欄に記載すること